

防災まちづくりフェアを開催しました！ ～みんなで作ろう、僕と私達の防災のまち～

去る3月4日の日曜日、東蒲中学校体育館1階柔剣道場にて、私たち防災まちづくりの会の主催により、大森中・蒲田・菟谷地区防災まちづくりフェアを開催いたしました。

当日は風や雨が強いという悪天候だったため、校庭で行う予定であったプログラムは、残念ながら中止となりましたが、会員及び町会・自治会、PTA等協力者の皆さんを含め、子供から大人まで230名以上ものたくさんの方々に参加いただき、改めてこの街の方々の防災に対する意識の高さ、関心の大きさを感じました。

また、準備・運営に携わった会員や協力者の皆さん、参加していただいた皆さんの熱気が通じたのか、途中から天候も良くなり、なごやかで楽しいひとときを過ごすことができました。

●西菟谷二丁目町会の子供たちが防災フェアのポスターを作ってくれました。力の入った作品をありがとうございました。



○意見交換会パネラーの方の意見（宮地さん、岸本さん）

・地震直後は家族と電話連絡を取れたが、その後は一切不通となり、情報が全く遮断されてしまった。今は、携帯電話が普及しているが、災害時にはたぶん役に立たないだろう。

・被災地ではみんな必死だったのに、電車に乗るために1時間以上歩いて大阪の駅にたどり着いた時、何事もなく人々が生活していることがショックだった。

・東京に越してきて、皆さんが日頃の取組みに力を入れていることは素晴らしい。ただ、町会だけでなく、地域の中学生など若い人たちの関心、協力を高めてほしい。



●防災まちづくりに関する意見交換も大盛況。阪神・淡路の体験者2名の方に当時の様子を話していただきました。この中で、改めて地震直後の落ち着いた行動や近所づきあいの大切さ等を再確認しました。

～当日のプログラム～

～開会～

全体司会 防災まちづくりの会 副会長 清田 勝廣

1. ごあいさつ

防災まちづくりの会 会長 松原 茂登樹
大田区 助役 齋藤 貴
東蒲中学校 校長 原田 順弘

2. 防災まちづくりに関する意見交換会

- ①防災に関するビデオ上映（阪神・淡路大震災の様子）
- ②専門家と阪神淡路の体験者、まちづくりの会会員による意見交換会

進行役（財）市民防災研究所 井上 浩一 さん
パネラー
宮地 俊郎 さん
岸本 智子 さん
防災まちづくりの会 会長 松原 茂登樹さん
会員 柁淵 優子 さん
会員 四戸 美佐子さん

3. 防災グッズづくり

～身近な道具による“非常用あかり”の作成～

4. 防災クイズにチャレンジ！

～○×形式の防災クイズ、景品も出ました～

～南蒲田一丁目自治会のご協力による“すいとんコーナー”～
～区や防災まちづくりの会等の活動紹介（パネル展示）～

～閉会～

●アルミホイルやティッシュ、サラダ油等、身の回りの品を用いて、“非常用あかり”を作りました。ロウソクがないなど“いざ”という時に備え、子供から大人までみんな真剣に取り組ましました。



●まちづくりの会の会員からは、日頃の地域での防災活動や我が家での備え等が紹介されました。皆さんのお宅での取組みの参考になりましたか。



●南蒲田一丁目自治会のご協力により、暖かいすいとんを作っていただきました。強い雨の中、本当にご苦労さまでした。参加者の皆さんとお話しさせていただいたおかげで、体も気持ちも温まることができました。



●将来のこの街を担っていく子供たちもたくさん来てくれました。防災に関する○×クイズは役立ったかな？クイズに当て景品を抱えた子供たちも見受けられました。

この防災まちづくりフェアをきっかけに、今後、防災まちづくりの会は、皆さんのご協力を仰ぎながら、防災まちづくり活動の充実を図っていこうと考えております。

この会の活動に関心のある方、参加したい方は、お気軽に事務局（第4面の問い合わせ先）までご連絡ください！